

関中 学校だより



関中学校HPにアクセス

＝ 第27号 ＝
令和4年12月9日発行
亀山市立関中学校
文責 岩間（校長）

学校教育目標：豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成

12月に入り、寒さも厳しくなってきました。体調を崩さないように気をつけて、この冬を乗り切りたいものです。2学期もあと2週間となりました。取組の成果をしっかりと振り返り、3学期へのステップとしていきましょう。3年生にとっては、受験校を決定する大切な時期となってきました。しっかり考え、受験に向けた準備をしていきましょう。

2年生は、救急救命講習会を開催しました！

11月28日（月）の午前中、亀山消防署の方に、救急救命の必要性やその方法等についての講義と実習をしていただきました。実際に一人ひとりがAEDを使ったり胸骨圧迫をしたりして、心肺蘇生の方法を学びました。みんな真剣に取り組むことができました。2年生の誰もが、いざという時に勇気をもって救命措置がおこなえるといいですね。



11月29日（火）に「関中人権フォーラム」を開催し、UDについて考えました！



今年度の人権フォーラムのテーマは、「ユニバーサルデザイン（UD）のまちづくり」です。ユニバーサルデザインとは、「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障がいの有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすることをいいます。

11月29日にUD夢ネット亀山の方々にお越しいただいてお話をいただきました。関町にお住いの宮村さんから、日常生活の様子についてお話をいただきました。町は、まだまだユニバーサルデザインになっていないことが多く、誰もが生活しやすいとは言えない状態であることに気づかされます。

30日に行われた車いす体験や点字ブロック体験と合わせて多くのことを学びました。誰もが心の壁を作らず、目線を合わせて声をかけあえることができれば、「ユニバーサルデザイン」のまちになっていくのでしょうか。



車いす体験

1年生は、校外学習に行ってきました！

12月2日（金）に1年生は、三重県人権センターと三重県総合博物館MieMuに行ってきました。人権センターでは、三重県内の人権啓発の取組について説明をいただきました。差別をなくすためには、①正しく知ること②人とつながること③想像力をもつこと④自分を見つめることが大切であることを学びました。

MieMuでは、常設展示を見学しましたが、三重の自然や文化を知る貴重な資料を見ることができました。また実際に鳥の骨格標本を使って、セキツイ動物の骨格について学びました。みんな興味を持って実習を行い、体のどの部分の骨かを考えました。



人権センターにて



骨格標本の実習